

Press Release

2017年1月6日

**創業地・本店所在地 奈良大和郡山市
DMG MORI やまと郡山城ホールのオープニングセレモニーを開催**

DMG 森精機株式会社(以下、DMG 森精機)がネーミングライツを取得した「やまと郡山城ホール」が、本年1月1日より「DMG MORI やまと郡山城ホール」として名称が新しくなったことを記念し、1月5日にオープニングセレモニーが行われました。

大和郡山市長 上田 清様、大和郡山市議会議長 遊田 直秋様の他に、DMG 森精機 代表取締役副社長 玉井 宏明と常勤監査役 佐藤 壽雄の4名によるテープカットが行われました。上田市長からは、「市民一人一人が舞台に立てるホールとして、今後もパートナーであるDMG 森精機と協力し、上質な文化を発信していきたい。また、提言を受けている美しい街づくりについても推進したい」とのスピーチがありました。最後には、郡山南幼稚園の園児によるお祝いの演奏が披露されるなど、地域の方に親しまれているホールであることを象徴するオープニングセレモニーとなりました。

今回のネーミングライツ取得により、DMG MORI やまと郡山城ホール設備の維持・向上の一助となり、さらに地域の方に愛され、さまざまな文化が発信されることを期待しております。

今後もDMG 森精機は、地域社会への貢献および連携を継続してまいります。

◆ネーミングライツ概要

- 愛称 : DMG MORI やまと郡山城ホール
金額 : 合計100,000,000円(年額10,000,000円)
期間 : 2017年1月1日から10年間
経緯 : DMG 森精機は1948年(当時:株式会社森精機製作所)に、大和郡山市に創業。奈良第1工場やグローバルパーツセンタなどの重要拠点を配置し、約600名で事業を行う。奈良県及び大和郡山市で、地域との連携を深め貢献していきたいとの考えから、今回のネーミングライツ取得に至る。



外観



テープカットの様子